



ひろば



ゴールデンシャワー

令和6年6月28日発行

心躍る修学旅行 ～2泊3日 沖縄の旅～

校長 山 美奈子



6月11日(火)～13日(木)に住用小の5年生6人と東城小の5・6年生5人、職員6人の計17人で沖縄への修学旅行に行きました。梅雨時期で覚悟はしていましたが3日間雨続き、特に、美ら海水族館では、駐車場から館内に行くまでに横なぐりの激しい雨に濡れてしまい、イルカショーも傘を差しての見学となりました。

今回は、島を離れて子どもたちに色々な経験をさせたいという思いで、行程を作成しました。移動には飛行機やモノレールなどの公共の交通機関も使いました。初めてのモノレール。まず切符を自分で買うことを経験し、また公共の乗り物のマナーを守って乗車しました。世界最大級の大水槽が設置された美ら海水族館では、ジンベイザメを見たりイルカショーを楽しんだりし、沖縄ワールドでは本場のエイサーの迫力に圧倒され、昼食のバイキングでは自分が食べられるだけの量を取るということを学んだ子どもたち。道の駅かでなでは、訓練中の米軍機が飛び立つ姿は見られませんでした。長い滑走路や資料館を見学しました。そして、ひめゆりの塔の前で、花を手向け黙祷を捧げ、資料館では沖縄戦の悲惨さや壮絶な歴史を学びました。国際通りでグループごとに自主研修を行い、各グループで牧志公設市場やドンキホーテ、マクドナルド等を訪れ、おもいおもいに那覇の街を楽しんでいました。全員揃って活動することで、仲間意識も生まれたことでしょう。

今回の修学旅行では、久保田課長をはじめ住用支所地域教育課の皆さんに多大なご協力をいただき、師玉さんと三浦さんが奄美空港学校間を安全に送迎してくださり本当に助かりました。保護者の皆様のご協力のたまものです。心より感謝申し上げます。

あだんの葉のとげの辛さは知らざりと
砲弾におののく戦場なれば

喜納和子(ひめゆりたちの「哀傷歌」より)

未来を夢を見て勉学に励んでいた二つの学校の十四、五歳の少女たちは「ひめゆり学徒隊」と呼ばれ、家族と離れ壕の中の陸軍病院で、看護婦と一緒に患者のお世話をしていた。しかし、戦闘は激しさを増し、日本軍は撤退。そして突然の解散命令。壕をでて海岸一帯に生い茂っていたアダンのジャングルの中に身を隠しながら徐々に海岸へと追い詰められていった。傷ついた体で逃げる人、動けなくなりその場で倒れる人、海岸で大波にのまれる人、父母を呼びながら亡くなっていく人。想像するだけで胸が締めつけられるようなすさまじい状況だったという。

作者の喜納和子さんも沖縄戦を生き抜き、生還されたひめゆり学徒の一人である。アダンのジャングルに身を潜めたり、行方がわからなくなった友人を探したり逃げたりとどれほどの間アダンの中にいたのだろう。とげの痛さより耳を突き刺すような砲弾の音やたちのぼる炎におびえていた少女たち。想像を絶する光景が繰り広げられていた戦場。

先日、沖縄慰霊の日というニュースを見た。墓碑銘を見つめ遺族の名前を探す方や今年が最後かもしれないと言葉をかみしめながらインタビューで語る方、涙を流す方の姿がそこにあった。あの資料館で学んだこと思い出し、沖縄戦について再び考える時間となった。

昨年、奄美群島は日本復帰七十周年を迎え様々なイベントを行った。住用小の子どもたちも、講話で学び復帰劇に挑んだ。平和な時代に生きる私たちであるが、戦争でたくさんの命が失われた歴史や今なお戦争で苦しむ人々たちも多くいることをいつも心にとめおくことが大切である。平和な未来の創造のために・・・。

ふるさと体験留学



6月3日(月)～8日(土)は、「ふるさと体験留学」を実施しました。これは、奄美市の大規模校の児童が、奄美市の小規模校に通うことで、豊かな自然やふるさとの心に触れるとともに、地域の活性化を図ることをねらいとしています。今年度は、朝日小と名瀬小から、5名の児童が体験に来ました。朝のボランティア活動・複式での授業・学校行事等を楽しめたようで、「楽しかった。」「また来たい。」などと感想を述べていました。

右・左！右・左！



6月7日(金)は、マングローブパークで、ふるさと体験留学児童と一緒にカヌー体験活動を行いました。今回は干潮の時間帯で流れの速い中での活動となり、なかなか思うように進まず悪戦苦闘しましたが、ペアと声を掛け合いながら、協力して活動することができました。初めて体験する児童もいましたが、全員笑顔で無事に活動することができました。

ハーラーヘイヨホー♪



6月8日(土)は、「シマ唄」の活動がありました。これは、奄美市が勧めている「シマグチ伝承活動」の一環で、11月の学習発表会へ向けてのスタートでもあります。今年度は、「ワイド節」に加え、「イトウ」を発表します。講師は、今年度も山間出身の橋本和昌さんです。練習前に、それぞれの唄の由来について、スライドやアニメを使って詳しく教えてくださいました。また、太鼓の指導で、関心を高めてくださいました。今年も1年間お世話になります。御指導よろしくお願いいたします。

めんそ～れ、沖縄！



6月11日(火)～6月13日(木)、飛行機を利用した沖縄への修学旅行では、集団で行動することや公共の場での過ごし方など、東城小学校の子どもたちとも楽しく活動することができました。美ら海水族館や平和記念資料館など、見どころ学びどころ満載の修学旅行でした。

元気にプール開き



6月18日(火)から水泳学習が始まりました。東城小中学校までバスで移動します。1・2年生は小プールで、3年生以上は大プールで、浮いたり潜ったり泳いだりと、自分の目標に向かってがんばっています。梅雨も明け、青い空の下、プールに入っている子どもたちは、とても気持ちよさそうに水泳学習を楽しんでいます。

～7月の主な行事予定～

- 9日(火) 民生委員学校訪問(9:30～)
- 12日(金) 学校評議員会(15:00～)
- 13日(土) リュウキュウアユ観察活動(午前)
- 19日(金) 終業式
- 29日(月) 第1回教育相談(全保護者、～31日)
- 31日(水) 運動会説明会(区長・保護者、17:30)

